

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 33

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	VI	うるおい安全都市
施策名	⑤	地域交通の確保

所管部局	所管部局長の氏名
企画総務部	木村 嘉充

1 関連する個別計画 PLAN

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
なし				

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	鉄道や路線バスなどの公共交通機関は、高齢者や学生などの地域住民や市への来訪者にとっての重要な移動手段であることから	鉄道や路線バスなどの公共交通機関を「分かりやすく使いやすい公共交通」として維持確保すること	地域住民の日常生活の移動手段の確保及び交流人口の増加による地域の活性化を図る。	1 バス交通の低額運賃運行の継続と地域活性化への活用 2 北近畿タンゴ鉄道の利用促進 3 地域公共交通のネットワークの強化
2	人口減少社会による公共交通の利用者減の抑制が必要であることから	域外からの誘客を図るためインターネットを活用した情報発信を行うことで	丹後地域での交流人口が増えるとともに、来訪者が気軽に移動ができる公共交通社会の復活を図る。	1 バス交通の低額運賃運行の継続と地域活性化への活用 2 北近畿タンゴ鉄道の利用促進 3 地域公共交通のネットワークの強化

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		直近年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
	北近畿タンゴ鉄道の利用を促進します	京丹後市内7駅乗降客数	55.1万人	H16	40.4万人	H20	40.7万人	H25	41万人	H26
	市民が使いやすい路線バスを運行します	路線バス利用者数	16万人	H16	30.3万人	H20	38.3千人	H25	32万人	H26
	交通空白地域の解消を図ります	交通空白地域人口	新規	-	7,500人	H20	5,500人	H25	5,700人	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時	直近年度実績値(現状)		目標	
					年度	年度	年度	年度
	なし							

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果			
			H25決算額	H26予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与と必要性 数値 説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性		
1 バス交通の低額運賃運行の継続と地域活性化への活用	1 地方バス路線運行維持対策事業	企画政策課	92,728	91,753 (13,691)	国規定	府・一部	含む	サービス	事業者	補	4	民間補完 福祉増進	1,2	S	拡大	
	2 市営バス運行事業	企画政策課	14,507	17,036 (5,830)	国規定	府・一部	含む	サービス	市民	直・委	4	民間補完 福祉増進	1,2	S	拡大	
2 北近畿タンゴ鉄道の利用促進	1 北近畿タンゴ鉄道利用促進対策事業	企画政策課	166,742	189,005 (119,805)	市規定	単費	○	維持管理	事業者	直・補・負	4	民間補完 福祉増進	1,2	S	現状維持	
	2 北近畿タンゴ鉄道利用促進対策事業【明許繰越】	企画政策課	11,880	-	市規定	単費	○	維持管理	事業者	補	4	民間補完 福祉増進	1,2	A	現状維持	
	3 駅舎等施設管理事業	企画政策課	52,488	48,648 (14,948)	市規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	4	民間補完 福祉増進	1,2	A	現状維持	
3 地域公共交通のネットワークの強化	1 交通確保対策一般経費	企画政策課	2,043	2,293 (2,293)	なし	単費	○	サービス	市民	直	4	民間補完 福祉増進	1,2	A	現状維持	
	KTR運行時刻早見表の作成(22,000部)、公共交通関係業務に関する事務経費等															
		計	340,388	348,735 (156,567)												

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成27~29年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
		1	KTRの上下分離の導入による経営改善と200円バスとの連携強化など、KTRの新会社及び丹後海陸交通などの運行事業者との協働を行うことで公共交通の利便性の向上策を図り、利用者増と市の拠出額の抑制を実現させる。	1,000千円

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	01バス運行対策事業			
細事業名	01 地方バス路線運行維持対策事業			決算書 P.100			
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑤ 地域交通の確保			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額			
92,728千円	92,733千円	5千円	99.9%	84,433千円			
目的	国又は府と協調して生活交通路線バスの運行を支援し、生活交通としての地域のバス交通を維持・確保する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	既存の路線バスを維持・確保するため、運行事業者に対し、財政支援を行った。 上限200円バスの導入以降、路線バスの利用者は増加基調にあり、地域に必要不可欠な生活交通として定着してきている。						
	○市町村運行確保生活路線バス路線維持費補助金		16,124千円				
	自主運行路線である弥栄網野砂丘線（弥栄分校前～平田口）の運行に対する補助						
	○地方バス路線運行維持対策補助金		75,508千円				
	丹海バス路線の運行に対する補助 (単位：km、便、千円)						
	系統名	起点	経由地	終点	市内距離	便数	補助金額
	経ヶ岬線	上宮津	与謝の海病院	経ヶ岬	1.6	8	195
	峰山線	上宮津	岩滝	峰山駅前	13.0	17	8,400
	間人線	峰山	溝谷	間人	19.3	20	15,724
	海岸線	峰山駅前	小浜・間人	経ヶ岬	36.7	15	19,818
	海岸線2	峰山駅前	島津・間人	経ヶ岬	37.6	1	1,442
	海岸線5	網野高校前	三津	間人	9.8	1	400
	間人循環線	峰山	間人・小浜	峰山駅前	39.6	4	2,407
	間人循環線2	峰山	間人・島津	峰山駅前	40.5	4	4,831
	病院線	峰山	河辺・上常吉	与謝の海病院	13.3	2	753
病院線2	峰山	河辺・上常吉	与謝の海病院	14.7	5	3,956	
久美浜線	峰山中学校前	野中・友重	久美浜駅	23.6	10	8,115	
久美浜線3	峰山駅前	野中・友重	久美浜駅	24.2	2	532	
延利線	峰山	大宮庁舎前	小町公園	18.3	2	2,067	
延利線2	峰山	大宮庁舎前	小町公園	18.9	7	6,868	
合 計				311.1	98	75,508	
○宇川温泉よし野の里バス回転場整備工事請負費		1,096千円					
主な財源	府補	市町村運行確保生活路線維持費補助金 (1/2)	8,062千円				
	繰入金	地域振興基金繰入金	55,000千円				
	市債	地方バス路線回転場整備事業債 (合併特例債)	1,000千円				
評価・課題等	○地域住民及び本市への来訪者の移動手段として、既存のバス路線の運行を維持・確保することができた。 ○乗車運賃の上限200円化により、乗車人員は増加基調にあり、運行事業者の経費節減努力による運行維持費の減少とあわせ、運行収支の改善が図られている。 ○運行事業者及び周辺自治体とも連携しながら、積極的に利便性の向上・利用促進を展開していく必要がある。(※平成25年10月からは、宮津・与謝エリアでも上限200円バスを導入)						
事業所管課	企画総務部／企画政策課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	01バス運行対策事業																																
細事業名	02 市営バス運行事業			決算書 P.100																																
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑤ 地域交通の確保																																
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																
14,507千円	14,668千円	161千円	98.9%	14,472千円																																
目的	民間バス会社と競合しない地域において、生活交通として必要なバス路線の運行事業を実施し、地域の生活交通を維持・確保する。																																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>過疎化の進行や車社会の浸透に伴う輸送人員の減少により、民間でのバス路線の維持が困難になっていることから、公共交通機関の維持確保が困難な地域における住民の移動手段を確保するため、生活交通として必要なバスの運行事業を行った。</p> <p>○運行路線・車両</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弥栄延利線（10人乗り） ・佐濃北線（やまばと号・15人乗り） ・二区環状線（ほたる号・15人乗り） <p>○運行管理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営バス運行委託料（弥栄路線分） 4,670千円 ・市営バス運行委託料（久美浜路線分） 5,830千円 ・車両等維持管理費（燃料費、修繕料、自動車重量税等） 3,561千円 ・運行諸費用（消耗品費、印刷製本費、保険料、工事請負費） 446千円 <p>○市営バス乗車人員推移 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期 間</th> <th>弥栄延利線</th> <th>佐濃北線</th> <th>二区環状線</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18年10月～H19年9月</td> <td>1,762</td> <td>2,689</td> <td>1,483</td> </tr> <tr> <td>H19年10月～H20年9月</td> <td>1,631</td> <td>3,217</td> <td>1,417</td> </tr> <tr> <td>H20年10月～H21年9月</td> <td>2,099</td> <td>3,596</td> <td>3,055</td> </tr> <tr> <td>H21年10月～H22年9月</td> <td>2,713</td> <td>3,506</td> <td>3,455</td> </tr> <tr> <td>H22年10月～H23年9月</td> <td>3,162</td> <td>3,761</td> <td>3,996</td> </tr> <tr> <td>H23年10月～H24年9月</td> <td>3,095</td> <td>3,403</td> <td>4,093</td> </tr> <tr> <td>H24年10月～H25年9月</td> <td>2,948</td> <td>3,060</td> <td>4,041</td> </tr> </tbody> </table>				期 間	弥栄延利線	佐濃北線	二区環状線	H18年10月～H19年9月	1,762	2,689	1,483	H19年10月～H20年9月	1,631	3,217	1,417	H20年10月～H21年9月	2,099	3,596	3,055	H21年10月～H22年9月	2,713	3,506	3,455	H22年10月～H23年9月	3,162	3,761	3,996	H23年10月～H24年9月	3,095	3,403	4,093	H24年10月～H25年9月	2,948	3,060	4,041
	期 間	弥栄延利線	佐濃北線	二区環状線																																
H18年10月～H19年9月	1,762	2,689	1,483																																	
H19年10月～H20年9月	1,631	3,217	1,417																																	
H20年10月～H21年9月	2,099	3,596	3,055																																	
H21年10月～H22年9月	2,713	3,506	3,455																																	
H22年10月～H23年9月	3,162	3,761	3,996																																	
H23年10月～H24年9月	3,095	3,403	4,093																																	
H24年10月～H25年9月	2,948	3,060	4,041																																	
主な財源	府補 市町村運行確保生活路線維持費補助金（1/2）		4,782千円																																	
	繰入金 地域振興基金繰入金		6,000千円																																	
	諸収入 市営バス運行収入		930千円																																	
	諸収入 市営バス回数券販売収入		405千円																																	
評価・課題等	<p>○市営バス路線の運行を維持することで、民間の公共交通機関の維持確保が困難な地域における住民の移動手段を確保することができた。</p> <p>○一方で、運行の持続性を確保するための利用促進策や、公共交通空白地の解消に向けた移動手段確保の在り方などを検討する必要がある。</p>																																			
事業所管課	企画総務部／企画政策課																																			

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	02北近畿ﾀﾝｺﾞ 鉄道利用促進対策事業
細事業名	01 北近畿ﾀﾝｺﾞ 鉄道利用促進対策事業			決算書 P.100
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑤ 地域交通の確保
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
166,742千円	166,770千円	28千円	99.9 %	163,212千円
目的	府県及び沿線自治体が一体となり、北近畿ﾀﾝｺﾞ鉄道の安全・快適な運行の確保と利用促進事業に支援を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>北近畿ﾀﾝｺﾞ鉄道の厳しい経営を支援するため、北近畿ﾀﾝｺﾞ鉄道運行維持補助金を拠出し、経営維持に努めるとともに、高齢者片道上限200円レール等の利用促進事業に取り組んだ。さらに、リニューアル観光型車両「あかまつ号」「あおまつ号」に続く観光型列車「くろまつ号」の整備・宣伝等に係る補助を行った。</p> <p>○北近畿ﾀﾝｺﾞ鉄道安全運行維持補助金 99,414千円 経営支援のための府県・沿線市町による協調補助金 (平成25年度拠出金合計額〔他市町・府県拠出金の合計額〕717,568千円)</p> <p>○北近畿ﾀﾝｺﾞ鉄道再生支援事業補助金(「くろまつ号」整備、冷房整備等) 33,556千円 ※総事業費：242,000千円</p> <p>○KTR災害復旧事業費補助金 4,043千円 (台風17号による軌道法面崩落、土砂流入等の災害復旧) ※総事業費：21,163千円</p> <p>○高齢者片道上限200円レール事業 11,681千円 平成25年4月1日～平成26年3月31日までの毎日実施(盆休み及び年末年始は除く) ・65歳以上の市民が対象で、市内の各駅からKTRのどの駅まで乗っても片道上限200円乗車を実施。(乗車実績延8,754人) ・実績：KTR線区内の65歳以上利用者は約3.3倍に増加(5,080人→16,611人) ※事業実施前(H22年度)と比較</p> <p>○北近畿ﾀﾝｺﾞ鉄道利用促進協議会負担金 150千円</p> <p>○北近畿ﾀﾝｺﾞ鉄道映像制作(ケーブルテレビ放映番組3本) 346千円</p> <p>○鉄道軌道輸送対策事業費補助金 17,552千円 鉄道事業の保安度の向上のため、必要な線路設備、信号設備等に要する経費を補助 ※総事業費：275,553千円</p>			
主な財源	府補	未来づくり交付金(北近畿ﾀﾝｺﾞ 鉄道利用促進対策事業)		5,130千円
	諸収入	北近畿ﾀﾝｺﾞ 鉄道ﾋﾞｼﾞ ｯｸ特急券販売手数料		151千円
	諸収入	地域公共交通確保維持改善事業補助金		1,340千円
	市債	北近畿ﾀﾝｺﾞ 鉄道利用促進対策事業債(合併特例債)		43,900千円
評価・課題等	<p>○財政面及び利用促進面からの経営支援を実施し、北近畿ﾀﾝｺﾞ鉄道の運行維持に努めることができた。さらに、利用促進策により、高齢者向けの低額運賃事業を発展させ、通年に拡大し実施したところ高齢利用者数が約3倍超となり、さらなる広域的な取組へ弾みが付くものとなった。</p> <p>○車社会の進展や少子高齢化、さらには開業以来20年余りが経過する施設・車輛の老朽化など、北近畿ﾀﾝｺﾞ鉄道を取り巻く環境は大変厳しいが、重要な地域インフラとして存続させていくための継続した支援が必要である。</p>			
事業所管課	企画総務部/企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	02北近畿ﾀﾝｺﾞ 鉄道利用促進対策事業	
細事業名	01 北近畿ﾀﾝｺﾞ 鉄道利用促進対策事業（繰越）			決算書	P.102
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑤ 地域交通の確保	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	（参考）繰越予算額	
11,880千円	11,881千円	1千円	99.9%	11,881千円	
目的	府県及び沿線自治体が一体となり、北近畿ﾀﾝｺﾞ鉄道の安全・快適な運行の確保と利用促進事業に対する支援を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成24年度繰越事業</p> <p>○鉄道軌道輸送対策事業費補助金 11,880千円 鉄道運行の安全性向上のため、必要な線路設備、信号設備等に要する経費を補助 ※総事業費：155,520千円</p> <p>（事業内容） KTR鉄道施設総合安全対策事業として、橋りょう補強工事、電柱コンクリート化などを実施し、鉄道の安全性向上を図った。</p>				
主な財源	市債 北近畿ﾀﾝｺﾞ 鉄道利用促進対策事業債（合併特例債）			11,200千円	
評価・課題等	重要な地域インフラとして存続させていくため継続した基盤整備への支援が必要である。				
事業所管課	企画総務部／企画政策課				

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	02北近畿地方 鉄道利用促進対策事業																																																						
細事業名	02 駅舎等施設管理事業			決算書 P.100																																																						
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑤ 地域交通の確保																																																						
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																						
52,488千円	52,624千円	136千円	99.7%	50,267千円																																																						
目的	市内7駅の維持管理を行うとともに、有人駅において乗車券類の発売を行うことにより、鉄道利用者の利便性の向上及び鉄道利用の促進を図る。																																																									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>鉄道利用者の利便性の向上及び鉄道利用の促進を図ることを目的に、市内7駅の駅舎の維持管理を行うとともに、有人駅において乗車券類の窓口発売を行った。平成25年10月の網野駅観光情報センター開設に伴う駅舎改修等を行った。</p> <p>○市内7駅維持管理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（トイレトーパー、清掃用具、蛍光灯等） 720千円 ・燃料費（灯油代）、光熱水費（電気料金、水道料金） 5,556千円 ・修繕料（駅舎施設）、賃金等 2,157千円 ・通信運搬費（電話料金） 355千円 ・手数料（し尿汲取等）、火災保険料（駅舎等） 155千円 ・駅舎維持管理委託料（施設清掃、機械警備等） 4,443千円 ・KTR乗車券類販売業務委託料 27,075千円 ・土地借上料（駐輪場、駐車場、駅舎通路） 1,216千円 ・工事費（網野駅観光情報センター改修、KTR駅舎周辺植栽等） 10,811千円 <p>○市内各駅乗降者数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>駅名</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丹後大宮駅</td> <td>53,211</td> <td>54,350</td> <td>46,777</td> <td>55,619</td> <td>51,859</td> </tr> <tr> <td>峰山駅</td> <td>89,453</td> <td>105,110</td> <td>112,807</td> <td>114,166</td> <td>109,489</td> </tr> <tr> <td>網野駅</td> <td>93,325</td> <td>105,138</td> <td>94,005</td> <td>97,633</td> <td>98,791</td> </tr> <tr> <td>木津温泉駅</td> <td>44,832</td> <td>55,656</td> <td>54,640</td> <td>51,095</td> <td>42,656</td> </tr> <tr> <td>丹後神野駅</td> <td>26,089</td> <td>16,981</td> <td>22,598</td> <td>20,244</td> <td>24,207</td> </tr> <tr> <td>甲山駅</td> <td>51,023</td> <td>47,957</td> <td>35,818</td> <td>37,532</td> <td>38,954</td> </tr> <tr> <td>久美浜駅</td> <td>41,933</td> <td>39,324</td> <td>39,903</td> <td>43,506</td> <td>41,694</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>399,866</td> <td>424,516</td> <td>406,548</td> <td>419,795</td> <td>407,650</td> </tr> </tbody> </table>				駅名	H21	H22	H23	H24	H25	丹後大宮駅	53,211	54,350	46,777	55,619	51,859	峰山駅	89,453	105,110	112,807	114,166	109,489	網野駅	93,325	105,138	94,005	97,633	98,791	木津温泉駅	44,832	55,656	54,640	51,095	42,656	丹後神野駅	26,089	16,981	22,598	20,244	24,207	甲山駅	51,023	47,957	35,818	37,532	38,954	久美浜駅	41,933	39,324	39,903	43,506	41,694	合計	399,866	424,516	406,548	419,795	407,650
	駅名	H21	H22	H23	H24	H25																																																				
丹後大宮駅	53,211	54,350	46,777	55,619	51,859																																																					
峰山駅	89,453	105,110	112,807	114,166	109,489																																																					
網野駅	93,325	105,138	94,005	97,633	98,791																																																					
木津温泉駅	44,832	55,656	54,640	51,095	42,656																																																					
丹後神野駅	26,089	16,981	22,598	20,244	24,207																																																					
甲山駅	51,023	47,957	35,818	37,532	38,954																																																					
久美浜駅	41,933	39,324	39,903	43,506	41,694																																																					
合計	399,866	424,516	406,548	419,795	407,650																																																					
主な財源	<p>使用料 公有財産使用料、大宮駅ふれあいホール、峰山駅キヤリ-ほか施設使用料 1,394千円</p> <p>府補 未来づくり交付金（駅舎等施設管理事業） 1,000千円</p> <p>繰入金 観光インフラ整備等促進実行調整費基金繰入金 9,037千円</p> <p>諸収入 峰山駅ほか駅舎維持管理費負担金、峰山駅ほか乗車券類販売手数料 7,528千円</p> <p>諸収入 丹後神野駅トイレ使用料、公衆電話料等 99千円</p>																																																									
評価・課題等	<p>○駅舎の適正な維持管理及び乗車券類の窓口発売（甲山駅を除く6駅）を行い、切符の対面販売を確保することができた。</p> <p>○観光案内や情報発信機能の強化、バリアフリー化など、駅の利便性・快適性をさらに向上させる取り組みを進める必要がある。</p>																																																									
事業所管課	企画総務部／企画政策課																																																									

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	50交通確保対策一般経費																																																
細事業名	01 交通確保対策一般経費			決算書 P.102																																																
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑤ 地域交通の確保																																																
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																
2,043千円	2,081千円	38千円	98.1 %	721千円																																																
目的	公共交通関係業務に関する事務経費等																																																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>公共交通利用促進策として、鉄道ダイヤの春の時刻表改正に伴い、分かりやすい運行情報を掲載したKTR運行ダイヤの早見表を作成した。 運転免許証の返納特典制度の拡充に伴い、鉄道チケットに加え、バスチケットを新たに導入したことで、返納者が大幅に増加した。</p> <p>○KTR運行時刻早見表（壁掛け用） 270千円 22,000部、A2版、2色カラー、平成26年3月10日発行</p> <p>○高齢者運転免許自主返納支援（制度） 1,680千円 65歳以上の運転免許証の返納者への特典として、鉄道・バスチケット（6か月分）を84人に交付。（対前年66人増） ※H24年度との変更点 年齢：70歳→65歳 チケット：3か月→6か月、バスも対象とした</p> <p>※返納特典利用者内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>①特典別</th> <th>内訳(人数)</th> <th>②町域別</th> <th>内訳(人数)</th> <th>③年齢別</th> <th>内訳(人数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄 道</td> <td>14</td> <td>峰山町</td> <td>19</td> <td>65歳～69歳</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>丹海バス</td> <td>55</td> <td>大宮町</td> <td>10</td> <td>70歳～74歳</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>市営バス</td> <td>15</td> <td>網野町</td> <td>21</td> <td>75歳～79歳</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>84</td> <td>丹後町</td> <td>9</td> <td>80歳～84歳</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>弥栄町</td> <td>8</td> <td>85歳～89歳</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>久美浜町</td> <td>17</td> <td>90歳以上</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>84</td> <td>合計</td> <td>84</td> </tr> </tbody> </table> <p>○職員旅費 93千円</p>				①特典別	内訳(人数)	②町域別	内訳(人数)	③年齢別	内訳(人数)	鉄 道	14	峰山町	19	65歳～69歳	4	丹海バス	55	大宮町	10	70歳～74歳	5	市営バス	15	網野町	21	75歳～79歳	15	合計	84	丹後町	9	80歳～84歳	37			弥栄町	8	85歳～89歳	15			久美浜町	17	90歳以上	8			合計	84	合計	84
①特典別	内訳(人数)	②町域別	内訳(人数)	③年齢別	内訳(人数)																																															
鉄 道	14	峰山町	19	65歳～69歳	4																																															
丹海バス	55	大宮町	10	70歳～74歳	5																																															
市営バス	15	網野町	21	75歳～79歳	15																																															
合計	84	丹後町	9	80歳～84歳	37																																															
		弥栄町	8	85歳～89歳	15																																															
		久美浜町	17	90歳以上	8																																															
		合計	84	合計	84																																															
主な財源																																																				
評価・課題等	<p>○分かりやすい運行情報の提供を行うことにより、公共交通の利用促進を図った。 ○高齢者が起因する交通事故発生抑制及び公共交通の利用促進を図るため、高齢者の運転免許証の自主返納支援を行い、対象年齢の拡大や特典を充実したこともあり、返納者数が増加した。</p>																																																			
事業所管課	企画総務部／企画政策課																																																			